

～「新宿区立漱石山房記念館」開館記念～

# 千駄木の「漱石」と「鷗外」

夏目漱石が生まれ育ち、その生涯をとじた まち新宿区では、漱石生誕 150 周年にあたる平成 29 年9月 24 日に新宿区立漱石山房記念館」を開館します。その記念に漱石の関連を歩きます。

夏目漱石は、明治 33 年に英語研究のためイギリスへ 2 年間留学し、帰国後、本郷区駒込千駄木町 57 番に住みました（明治 36 年 3 月より明治 39 年歳末まで）。

実は、この千駄木の家は、明治 23 年 1 月から 25 年 10 月まで、森鷗外が住んでいたところでもあります。漱石は、ここで東大英文科の講師をつとめながら、『吾輩は猫である』『坊ちゃん』などを発表しました。なお家屋は愛知県犬山市の「明治村」に移築され公開されています。

漱石は明治 40 年 9 月 29 日に牛込区（現・新宿区）早稲田南町 7 番地に引っ越します。

これが、「漱石山房」です。

今回は「漱石山房」に移る前の千駄木の漱石を、ライバルとも言われる「鷗外」ゆかりと合わせて訪ねます。今回のまち歩きにかかわる主な作品は、漱石が『三四郎』、『我が輩は猫である』で、鷗外は『青年』です。

◆日 時 平成 29 年 10 月 3 日（火） 雨天決行 荒天

中止

午前 9 時 30 分～12 時 30 分

◆集 合 9 時 25 分 東大赤門前

◆案 内 エコまち歩き案内 小山裕三

日程を変更しました。  
9月18日（月）を  
10月3日（火）に  
変更しました。

## ●予定コース

東大赤門前→赤門前法真寺（一葉旧居）→東大・三四郎池→東大農学部（旧一高）→S 坂（権現坂）→本郷追分→根津神社（「文豪憩いの石」）→漱石猫の家（漱石旧居跡）→藪下通り→森鷗外記念館（観潮樓）外観→団子坂→地下鉄千駄木駅（解散）

主催：新宿あ・み・ま俱楽部（新宿チャレスポ）共催：新宿エコポジの会

参加費 無料（公益財団法人 東京都スポーツ文化事業団が支援しています。）

●10月3日（火）「千駄木の「漱石」と「鷗外」」に申込みます。

新宿チャレンジスポーツ文化クラブ事務局 FAX3353-4352

申込み日 月 日

お名前	年齢 才	
ご住所		
電話番号		携帯電話番号
メール アドレス		

\*ご記入いただいた個人情報は「まち歩き」の連絡に使用します